



チャレンジ家庭菜園

No. 57

オレンジ色のカリフラワー

平成21年 6月30日
神奈川県農業共済組合

一昔前まではカリフラワーは花椰菜と呼ばれていました。同じ花蕾が緑のブロッコリーが普及してから栽培面積は減りました。カリフラワーの花蕾の色は白いものが主流ですが、今回紹介するカリフラワーの花蕾の色はオレンジで、加熱調理しても変色しないのが特長です。カロテンを多く含み、食味もよく、栽培しやすいので家庭菜園にあった品種です。

1. タネまき・収穫時期

播種時期	定植時期	収穫時期
7月中旬～8月上旬	8月中旬～下旬	11月上旬～下旬

2. 種子（品種）

種苗会社から種子が販売されています。

3. 苗作り

小型のポットに消毒した土を入れポット当り3粒を均等にまき、本葉2枚ぐらいになったら元気のよい苗を1本残し、後は間引きます。本葉が5～6枚になったら定植を行います。

4. 定植準備

堆肥 20～30kg（10㎡当り）
元肥 化成肥料 1.5kg（10㎡当り）

5. 定植

うね間80～90cm、株間40～45cm これより狭く植えると株張りが不良となり、オレンジ色がでにくくなります。

6. 病虫害防除

アブラムシやハスモンヨトウの発生に注意して、早期発見・防除が重要です。

7. 収穫

花蕾の直径1.5cm程度が収穫の適期です。オレンジ色の良いうちに収穫しましょう。

（参考文献 葉菜栽培技術マニュアル）